

## 診療のご案内

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前	風間 高田	風間 高田	風間 工藤	風間 高田	工藤 高田	※工藤 高田
	午後	高田	高田	風間 駒橋	工藤	工藤 高田(洋)	高田(洋)
整形外科	午前	和宇慶		齋藤	宮本	吉田	※及川
	午後	和宇慶		齋藤	宮本	吉田	富塚/山口
眼科	午前						※朝生
	午後	朝生					加島
耳鼻 咽喉科	午前	小坂橋	小坂橋	小坂橋		小坂橋	※小坂橋
	午後	小坂橋	小坂橋	小坂橋		小坂橋	
皮膚科	午前			大西		石川	
	午後					石川	

<午前>受付時間 8:00~11:30 診療時間 8:30~12:00

<午後>受付時間 12:00~16:00 診療時間 13:30~16:30 土曜午後休診

※ 土曜日は診療時間や担当医が変更になる場合がありますので、お問い合わせの上ご来院ください

### 往診しております

診療科目：内科のみ（16歳以上の患者さま）  
 診療日：月・水・金曜午後のみ 木曜は午前・午後  
 詳細は電話でお問い合わせください  
 お問い合わせ電話番号 (3910) 6336 医事課



## 北区ふれあい交流サロン「るびなすサロン」



12月14日土曜日「るびなすサロン」が1階待合室にオープンしました。

「るびなすサロン」は北区の高齢者の総合相談支援事業で、外出機会の少ない高齢者の方々や地域の皆さんの交流の場として利用していただくことを目的とした、北区で9か所目の交流サロンです。

今回は15名の方々の参加をいただき、健康体操やビンゴゲームで大いに盛り上がり楽しい時間を一緒に過ごしました。参加された皆さんからは「楽しかった」「また来ます」「来てよかったわ」「面白かった」との感想が寄せられています。

これから、皆さんにかわいがっていただけるサロンを目指して、あんしんセンターの職員が一生懸命頑張っています。

まいりますのでよろしくお願いいたします。参加費やご予約は必要ありません、どなたでも参加できます。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。みんなで楽しくおしゃべりしましょう。



るびなすサロン開催日：毎月第二・第四土曜日 午後2時~3時30分  
 次の開催日：1月25日(土)

## 滝野川病院広報誌



なごみ  
冬号

平成26年1月

社会福祉法人 新栄会 滝野川病院

滝野川病院附属介護老人保健施設 介護老人保健施設指定通所リハビリテーション  
 滝野川病院訪問看護ステーション 滝野川ホームヘルプサービス  
 滝野川指定居宅介護支援事業所  
 滝野川西地域包括支援センター(滝野川西高齢者あんしんセンター)

〒114-0023

東京都北区滝野川2丁目32番12号

TEL 03-3910-6336(代表)

FAX 03-3910-6745

ホームページ <http://www.takinogawa-hp.com>

e-mail [info@takinogawa-hp.com](mailto:info@takinogawa-hp.com)

発行 平成26年1月14日  
 編集 広報委員会



## 新年のご挨拶



滝野川病院長 風間 睦美

明けまして御目出とう御座います。皆さんと一緒に希望に燃える1年にしたいと期待しています。

昨年我が病院が上げた成果は何といっても『一般病院1』として日本機能評価機構から認定証が交付されたことです。この審査では病院のハード、ソフトの凡ゆる面が隅々まで調べ上げられます。全国の病院約800中合格しているのは約200、滝野川病院のような地域病院での合格は立派な成果だと自負しております。職員が日常職務の外に長い期間一丸となって努力した成果で、こんなに嬉しいことはありません。

ただ機能評価の認定を受けたからと言って、有頂天になっているわけにはいきません。わが国は世界に名だたる長寿国ですが、増加する高齢者の医療・介護の経費が国家予算の中で飛び抜けて大きくなり、それに対する締め付けがますます厳しくなっています。全国の医療施設は生存をかけて奮闘している状態です。

地域の皆様の期待にお応えできるよう、職員一同、心を合わせてますます診療の質を高め、患者様の信頼を得てまいる所存です。本年もどうぞよろしくお願いたします。



## 着任のご挨拶



このたび、中根事務長の後任として、12月1日付で事務長に就任致しました尾形利幸と申します。

私は、岩手県盛岡市の出身です。大学入学の際に上京し、卒業後しばらく東京で生活した後、35歳のときに故郷に戻り、その後は岩手県及びその周辺の病院・健診施設・老人保健施設等で仕事をしておりました。今回、縁あって当院に勤めることとなり、15年ぶりの都会生活を、少々戸惑いながらも満喫しているところです。

赴任してからまだ日が浅いのですが、当院が患者さま、地域の皆様に支えられた病院であることは、はっきりと実感しております。医療技術は日々進歩していきまじ、厳しい経済環境下では社会保障制度についても様々の見直しが行われ、病院に求められる医療サービスの内容もまた、様々な変化を余儀なくされます。しかし、地域の病院として、地域の皆様のお声に耳を傾けながら、できるだけご要望に沿った医療・福祉サービスを真摯に提供していくという根本姿勢は、決して変わることはない、変わってはいけないものだと考えています。病院をご利用いただく中で、何かお気づきの点が御座いましたら、些細なことでも、お聞かせ頂ければ幸いです。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

# 滝野川病院無料健康講座



新しい年が始まりました。本年も無料健康講座をお役立てください。

昨年10月は「胃炎とピロリ菌」のテーマで、内科高田洋医師によるピロリ菌が胃に及ぼす影響についての講座でした。ピロリ菌に感染すると胃潰瘍・十二指腸潰瘍になる確率が高まり、胃がんの発生にも関与してきますので服薬による除菌をお勧めします。

11月は「インフルエンザ2013」、風間院長が予防や罹患した時の対処法についてお話ししました。1～3月がインフルエンザの流行期なので、とにかくうがい・手洗い・食事と十分な睡眠をとることで予防し、合併症を起こさないようにしましょう。

12月は「眠れない夜のために（睡眠障害と無呼吸）」というテーマで耳鼻科の小板橋医師より睡眠時無呼吸症候群と睡眠との関係についての講座でした。睡眠時に無呼吸状態が繰り返されるようでは良質な睡眠をとることができたとはいえず、日中の生活で眠い状態が続いてしまいます。倦怠感が抜けず居眠りによる大きな事故につながることもあります。思い当たる方はぜひ、一度検査を受けてみてはいかがでしょうか。

健康講座は毎月第三土曜に当院待合室で午後1時より開催しております、お気軽にご参加ください。



## ドライアイの治療

眼科 朝生 浩

こんにちは。滝野川病院・眼科の朝生 浩と申します。眼科領域は、白内障や緑内障に代表されるように、加齢と共に進行してしまう疾患が多くみられますが、今回はドライアイについて述べたいと思います。

外来にいらっしゃる患者さんには、目の不快感や、視力障害の訴えが多くみられますが、その中にドライアイを原因とするものが含まれています。そもそも、ドライアイとは涙の量が少なくなったり、涙の成分が変わることで、目の乾き・疲れを感じる慢性的な病気ですが、その涙にもいろいろな成分があることがわかってきました。

涙は、主に3層構造であり、その大半を水分層で構成されています。他には涙の蒸発を防ぐために水分層の外側に油層があり、また目の表面から涙がこぼれ落ちないように水分層の内側はムチンと呼ばれる粘液層が存在します。それぞれがバランスを取り、目のうるおいを保っています。しかし乾燥、コンタクトレンズ、加齢等によって、そのバランスが保てなくなりドライアイの症状が出現します。最近パソコンやスマートフォンといった電子機器の普及により、画面を凝視することで、まばたきの回数が減り、眼表面が荒れてしまうケースが増えてきています。潜在的なドライアイ患者は本邦で1000万人を超えるともいわれ目のトラブルでは現在、最も多いといえます。

ドライアイの症状は、眼痛・異物感のみならず、視力低下も挙げられます。これは、滑らかな眼表面が、凸凹の状態になることによって、光が眼の中にきれいに入らないためにおこります。このように、ドライアイは慢性疾患でありながらも、様々な症状を引き起こす厄介な病気であります。

次に、ドライアイの治療方法を述べます。以前は水分の補給を目的とする点眼薬が治療の中心でした。しかし、ドライアイの中には水分の補給だけでは症状が改善しない例があるのも事実です。現在は先ほど述べた涙の3層構造のそれぞれを治す方法が解明されてきています。粘液層については、ムチンの分泌を促す点眼液、油層については、温電法（おんあんぼう）と呼ばれる目の周りを温めて、油の分泌を促進したり、内服で油の質を改善させたり、炎症を抑制する方法が行われています。

このように、ドライアイにも原因によって様々な治療法がありますので、当科では患者さん一人一人の状態に合った治療を進めてまいります。眼科は月曜と土曜日のみの診療となりますが、眼やメガネでお困りの事がございましたら、気軽にお立ち寄りください。

日本眼科学会専門医  
厚生労働省認定臨床指導医  
日本医師会認定産業医

<p><b>健全な場合の涙の表面と見え方</b> 目の表面の構造 正常な目</p> <p>「涙」と「粘膜」で守られています。</p> <p>表面がなめらかで光が正しく入ります。</p> <p>くっきり見えるランドルト環</p>	<p><b>ドライアイ患者の涙の表面と見え方</b> ドライアイの目の表面の構造 ドライアイ</p> <p>まぶたとの摩擦でゴロゴロ感や痛みを感じます。</p> <p>表面が凸凹で光が正しく入りません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ものが見えにくい</li> <li>●ものがかすんで見える</li> </ul> <p>ボヤけて見えるランドルト環</p>	<p><b>ドライアイの治療法</b></p> <p><b>水分層</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●眼の水分の補給・・・点眼薬</li> </ul> <p><b>粘液層</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ムチン・水分の分泌の促進・・・点眼薬</li> </ul> <p><b>油層</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●温電法・・・目の周りを温めましょう</li> <li>●油の質の改善、炎症の抑制・・・点眼・内服薬</li> </ul>
---	---	--



## 今後の無料健康講座

- 1月18日（土）13：00～ 内科 高田副院長 「不整脈のおはなし」
- 2月15日（土）13：00～ 内科 工藤医師 「あなたが食べられなくなったらどうなるか ～経管栄養について～」
- 3月15日（土）13：00～ リハビリ科 理学療法士 「転ばないためのマメ知識」